

新編 肱川町誌 目次

口 絵

発刊のことば

肱川町長 久保田 仁之 (9)

『新編 肱川町誌』の読者のために(凡例)

(11)

第一編 自然環境

第一章 位置・面積・人口…………… 3

第一節 位 置…………… 3

1 数理的位置…………… 3

2 地理的位置…………… 5

3 交通上の位置…………… 6

第二節 面 積…………… 7

第三節 人 口…………… 8

第二章 地 形…………… 14

第一節 肱川流域の地形概観…………… 14

第二節 肱川町の地形…………… 15

第三章 地質及び土壌…………… 22

第一節 地質概観…………… 22

第二節 地質各説…………… 23

1 古生代の地層…………… 23

(1) 久下層群と大谷層群(竜泉層)…………… 23

(2) 遊子川層群…………… 24

(3) 大野が原層群…………… 25

(4) 名野川層群…………… 25

2 新生代第四期の地層…………… 25

3 枕状溶岩…………… 25

4 冷鉱泉…………… 26

第三節 洞 穴…………… 28

1 唐岩洞…………… 28

2 敷水洞…………… 29

3 小藪龍雲鍾乳洞……………30

4 樋の口洞……………30

5 湧水洞……………31

第四節 土 壤……………31

1 概 説……………31

(1) 山地及び丘陵地の土壌……………31

(2) 台地及び低地地域の土壌……………32

2 土壌各論……………32

第二節 気象と災害……………43

第三節 防災計画……………46

第六章 生 物……………48

第一節 動 物……………49

1 陸生動物……………49

(1) ほ乳類……………49

(2) 鳥 類……………50

(3) は虫類・両生類・その他……………52

(4) 昆 虫 類……………52

(5) 鹿野川獣骨の発掘……………54

2 水生動物……………55

(1) 魚 類……………55

(2) 水生昆虫類……………57

(3) 甲殻類・その他……………58

第四章 気 候……………35

1 気 温……………35

2 降 水 量……………35

3 風……………39

第二節 植 物……………59

1 概 要……………59

2 肱川町の植生……………59

3 鹿野川ダム周辺の植物……………61

4 鳥首付近の植物……………61

5 小藪溪谷……………62

6 轟 の 滝……………62

第五章 自然災害……………40

第一節 地質と災害……………40

1 地すべり地……………40

2 地すべり地の地質……………40

3 表層地すべりと崩壊性地すべり……………41

4 大地の地すべり……………42

(1) 地すべりの経過……………42

(2) 復旧工事完成……………43

第二節 植 物……………59

1 概 要……………59

2 肱川町の植生……………59

3 鹿野川ダム周辺の植物……………61

4 鳥首付近の植物……………61

5 小藪溪谷……………62

6 轟 の 滝……………62

第二編 歴 史……………

第一章 原始・古代……………67

7 御在所自然の森……………62

8 里山としての植物……………63

9 肱川町の絶滅危惧植物及び希少種……………64

第二章 中 世……………81

第一節 鎌倉時代から室町時代……………81

1 武士の台頭……………81

2 富永氏と大野氏……………82

第二節 戦国時代……………84

1 肱川地区の様子……………84

2 長宗我部勢の侵略……………85

第三節 豊臣政権の下に……………88

1 豊臣秀吉の四国平定……………88

2 小早川隆景の伊予入国と在地勢力の没落……………88

第四節 歴史を語る城跡……………89

1 主な山城……………89

2 山城等の跡……………94

第三章 近 世……………96

第一節 藩 政……………96

1 村の行政組織……………96

2 村名替え……………100

3 中居谷村の天領問題……………101

4 藩主の巡領……………104

5 中津惣川村……………105

1 肱川町のあけぼの……………71

2 遺跡発見のいきさつ……………73

3 長瀬遺跡……………74

4 馬場ノナル遺跡……………76

5 石器についての問題点……………77

6 石器の石質の特色……………77

7 今後の課題……………78

第四節 弥生時代……………79

第五節 古 代……………79

喜多郡の成立……………79

第二節 村の政治 …… 108

- 1 庄屋 …… 108
- 2 庄屋の職務 …… 110
- 3 肱川地区の庄屋 …… 110
- 4 庄屋の業績 …… 114
- 5 五人組制度 …… 116
- 6 宗門改め …… 117

第三節 貢 租 …… 118

- 1 検 地 …… 118
- 2 貢 租 …… 124

第四節 交 通 …… 130

- 1 久下の飛地と石丸番所 …… 130
- 2 硯・大駄場番所 …… 132

第五節 村の生活 …… 138

- 1 農家の生活 …… 138
- (1) 食生活など …… 138
- (2) 田 作 …… 140
- (3) 年貢米などの上納 …… 141
- (4) 畑 作 …… 142
- (5) 大豆の上納 …… 143
- 2 つぶれ百姓 …… 144
- 3 辰ノ口権現大雨乞い …… 145

4 安政元年の大地震 …… 146

第六節 藩政時代の特産物 …… 148

- 1 わらび粉を贈る …… 148
- 2 將軍へ焼鮎献上 …… 149
- 3 各村の土産 …… 150
- 4 特産物と法度 …… 151

第七節 農民騒動 …… 152

- 1 内ノ子騒動 …… 152
- 2 小藪騒動 …… 153
- 3 野村騒動 …… 155
- 4 大洲騒動 …… 156

第八節 幕末の状況 …… 158

- 1 夷船来航と軍役夫 …… 158
- 2 御用銀・寸志銀 …… 159

- (1) 大区・小区制 …… 165
- (2) 郡区町村編成法の施行 …… 166
- (3) 町村制施行 …… 167
- (4) 村合併の紛糾 …… 167
- (5) 山鳥坂村と奥南村の合併 …… 168
- 2 里道改修の紛糾 …… 169
- (1) 宇和川村里道改修に関する紛擾 …… 170
- (2) 河辺村里道改修に関する紛擾 …… 170
- 初代村長矢野惟一の功績
- 3 初めて郷土の空を飛んだ鳥人 …… 171

第三節 昭 和 期 …… 174

- 1 一五年戦争と銃後の生活 …… 174
- (1) 国民精神総動員運動 …… 174
- (2) 太平洋戦争突入 …… 175
- (3) 太平洋戦争末期 …… 179
- (4) 戦没者最後の手紙 …… 180
- 2 肱川村の誕生 …… 182
- (1) 合村実現に向けて …… 182
- (2) 浮穴村の一部河辺村へ編入 …… 183
- (3) 肱川村の成立 …… 183
- (4) 大貨・香路の分離 …… 184
- 3 肱川・河辺二村の分立 …… 185

- (1) 分離の請求 …… 185
- (2) 分離についての住民投票 …… 187
- (3) 自由党県支部の調停 …… 187
- (4) 協定事項 …… 188
- (5) 肱川村分立区域決定のための投票 …… 188
- (6) 肱川村分立決定 …… 189
- 4 横林村・貝吹村の一部編入合併 …… 191
- 5 戦後の生活 …… 192
- 6 善行少女土居良子 …… 195
- 7 肱川中学校の建設 …… 197
- (1) 中学校の統合・建設場所決議 …… 197
- (2) 調 停 案 …… 198
- (3) 決 議 書 …… 199
- (4) 宇和川地区住民大会決議 …… 199
- (5) 名目統合の肱川中学校誕生 …… 199
- (6) 覚 書 …… 200
- (7) 肱川中学校建築用地造成計画案について …… 200
- (8) 抗 議 文 …… 200
- (9) 各地区よりの要望書・陳情書 …… 201
- (10) 勸 告 書 …… 201
- (11) 調 停 書 …… 202
- 8 地籍調査と大字の区域変更 …… 203
- (1) 地籍調査 …… 203

第三編 行政・財政

第一章 町 政

第一節 村行政のあゆみ

1 町村制施行以降

(1) 村役場の移り変わり

(2) 明治後半の村行政

(3) 町 村 会

(4) 大正・昭和初期の村政

(5) 村長・助役・収入役

(6) 戦時下の村政

第二節 行政機構

1 歴代町(村)長・助役・収入役

2 行政機構の変遷

3 現在の行政機構

第三節 町(村)議会

第四節 町制施行後の町政

1 産業の振興

(2) 大字の区域変更 204

(3) 小字の廃止 205

2 福祉の充実 227

3 教育・文化の向上 229

4 公共施設整備 230

5 大切に運動(生活環境をよくする町民運動) 231

6 臨時役場出張所の開設 231

7 山鳥坂ダム建設受け入れ 232

8 特産開発センター 233

9 風おこし運動 233

10 風の博物館 236

11 全国川サミットin 肱川 237

12 ドラゴンシンポジウム 237

第五節 久保田町政のスタート

1 山鳥坂ダム建設の推進 237

2 市町村合併問題 239

3 農林業の振興 240

4 少子高齢化対策 241

5 過疎化対策 241

6 情報公開制度の制定 241

7 道の駅整備 241

8 子ども議会の開催 242

9 歌 磨 館 242

10 『新編肱川町誌』の編纂 242

第二章 財 政

第六節 表 彰

1 名誉町民

2 功労賞受賞者

3 功績賞受賞者

4 栄典受章者

第一節 旧村の財政

1 明治初期の租税

2 市制・町村制施行後の村税

3 義務教育費と村財政

4 農村の不況と地方分与制度

5 基本財産の造成

6 道路の改修

第二節 肱川町の財政

1 財政の推移

(1) 合併直後の肱川村の財政状況

(2) 戦後の町財政

(3) 平成一・二年度の財政概要

2 町 税

3 平成一・二年度町税の概要

4 町有財産

5 監査委員 269

第三章 社会福祉

第一節 社会福祉事業

1 民生児童委員 270

2 生活保護 271

3 児童福祉 272

(1) へき地保育所 272

(2) 児童手当 273

(3) 零歳児の医療費 274

4 母子福祉 274

5 高齢者保健福祉 274

(1) 老人医療費の支給 275

(2) 寝たきり老人・独居老人対策 276

(3) 敬老年金の支給 276

(4) はり・きゆう・あんま・マッサージ施術 276

(5) 介護保険制度の導入 277

(6) 老人クラブ 278

(7) 老人福祉施設 279

6 身体障害者福祉 280

7 社会福祉協議会 281

8 共同募金 282

第二節 国民年金 282

第四章 保健衛生 285

第一節 保健衛生業務の推移 285

1 明治中期まで 285

2 明治後期から 285

3 昭和前期 285

4 戦 後 286

第二節 各種疾病 287

1 伝染病 287

(1) 明治時代 287

(2) 大正・昭和期 287

(3) 現 在 288

(4) 隔離病舎(避病舎) 289

2 寄生虫病 290

3 結 核 290

4 生活習慣病(成人病) 291

(1) 三大成人病 291

(2) 生活習慣病 292

(3) ガ ン 292

5 母子保健 294

6 医療施設 294

(1) 医院・診療所 294

(2) 助産婦 295

第三節 環境衛生 296

1 ごみ処理 296

2 し尿処理 297

3 火葬場 297

4 墓 地 297

第四節 国民健康保険 298

第五章 治安と消防 301

第一節 治 安 301

1 警察の沿革 301

(1) 明治・大正期 301

(2) 昭和期(戦後) 301

2 巡査駐在所と派出所の移り変わり 302

(1) 横林駐在所 302

(2) 山鳥坂駐在所 302

(3) 大谷駐在所 302

(4) 宇和川駐在所 303

(5) 法務局肱川出張所 303

第二節 消 防 304

1 消防組 304

第六章 土 木 311

第一節 道 路 311

1 明治期における里道開発 311

(1) 宇和川地区の里道 311

(1) 宇和川村消防組 304

(2) 大和消防組 304

(3) 河辺村消防組 304

(4) 大谷村消防組 305

(5) 白石私設消防組 305

(6) 横林村消防組 305

(7) 消防組の活動 306

(8) 消防組頭名簿(昭和一四年まで) 306

2 警 防 団 306

3 消 防 団 307

(1) 肱川村消防団の変遷 307

(2) 消防団の活動 307

(3) 器具並びに防火施設の整備状況 308

(4) 広域消防事務組合への加入 308

(5) 火災発生状況 309

(6) 表彰事項 309

(7) 消防団歴代役員 309

第二節 橋 332

1 明治期の橋 332

2 河 辺 橋 332

3 大 谷 橋 333

(1) 河辺地区の里道 312

(2) 予子林地区の里道 312

(3) 予子林地区 313

(4) 大谷地区の里道 312

2 戦前の道路開発 312

(1) 宇和川地区 312

(2) 河辺地区 313

(3) 予子林地区 315

(4) 大谷地区 315

3 戦後の道路開発 316

(1) 国道一九七号 316

(2) 主要地方道肱川公園線 317

(3) 主要地方道小田・河辺・大洲線 317

(4) 県道山鳥坂・名荷谷線 318

(5) 県道蔵川・大谷線 318

(6) 県道予子林・大谷線 319

(7) 主要地方道野村・柳谷線 319

(8) 町道・農道・林道 319

(9) 基幹林道肱川・野村線 332

4 鹿野川橋……………333

5 鹿野川大橋……………334

6 大川村と橋……………334

7 赤岩橋……………334

8 道野尾橋……………334

9 鹿野川湖大橋……………335

第三節 簡易水道……………336

第七章 ダムと発電所……………338

1 鹿野川ダムの建設……………338

2 野村ダムの建設……………339

3 鹿野川ダム及び野村ダムの操作規則の改正……………340

4 山鳥坂ダムの建設計画……………340

5 嵯峨谷捷水路……………345

6 水力発電……………345

(1) 肱川発電所……………345

(2) 横林発電所……………346

(3) 惣川発電所……………346

第八章 選挙……………347

第一節 地域と選挙制度……………347

1 国会議員……………347

(1) 衆議院議員……………347

(2) 貴族院議員……………349

(3) 参議院議員……………349

2 愛媛県議會議員……………349

3 愛媛県知事……………353

4 郡會議員……………353

第二節 肱川町の選挙……………354

1 町議會議員選挙……………354

2 町村長選挙……………355

3 選挙の管理……………356

第九章 兵事……………357

第一節 募兵から……………357

1 徴兵制……………357

2 日本軍(皇軍)……………358

第二節 各戦争……………358

1 日清戦争……………358

2 日露戦争……………359

3 太平洋戦争……………360

第三節 戦い終わって……………360

戦病死者名簿……………361

第一〇章 広報・部落会……………367

1 広報紙……………367

2 放送設備……………367

(1) 有線放送の設備……………367

(2) 防災行政無線放送施設の設置……………367

3 部落会と部落常会……………370

4 大谷自治会の発足……………371

第四編 産業・経済……………377

第一章 農業……………377

第一節 農地……………377

1 地 形……………377

2 農地の推移……………378

3 取 水……………378

第二節 農地改革と土地改良……………379

1 農地調整法とその改正……………379

2 農地委員会……………380

(1) 農地の買収……………381

(2) 施設等の買収……………381

(3) 未墾地の買収……………382

3 農業委員会……………382

4 愛農組合……………383

5 土地改良……………384

第三節 農業の近代化とその政策……………386

1 新農山漁村建設事業……………386

2 農業構造改善事業……………387

3 新農業構造改善事業……………388

4 山村振興事業……………388

第四節 農業経営……………391

1 経営規模……………391

2 農業技術の指導……………392

3 営農と換金作物……………393

4 農家の変遷……………394

5 出 稼……………396

6 過疎現象……………399

7 四国肱川皆農塾……………400

第五節 農産・畜産の推移……………400

1 作目の変遷……………400

2 米……………402

3 麦・雑穀その他……………403

4 葉たばこ……………403

5 はぜ・三椏・楮……………404

6 蘭 406

7 畜産 408

8 果樹 412

9 蔬菜 414

10 山菜・茶 415

第六節 農業を育てた組織 416

1 農業団体の変遷 416

(1) 農事懇談会 416

(2) 農会 416

(3) 産業組合 417

(4) 農業会 419

(5) 肱川澱粉生産農業協同組合連合会 420

5 農業協同組合の合併 430

(1) 農協合併への歩み 430

(2) 愛媛たいき農業協同組合の成立 431

第二章 林業 434

第一節 林業の沿革 434

1 藩政時代の林業 434

2 明治から昭和期の林業 434

第二節 山林の分布と所有形態 435

第三節 林業経営 440

1 木材生産 440

2 特用林産 447

第四節 農業を育てた組織・事業 451

1 森林組合 451

2 林業改良指導員 454

3 肱川グリーンサーブिस 454

4 肱川町林業研究グループ 454

5 肱川町椎茸生産販売協議会 455

6 肱川町花木生産組合 455

第五節 林業の近代化 456

1 林道の開発 456

2 林業構造改善事業 456

3 農業協同組合の発足 421

(1) 農業協同組合法の成立と組合設立 421

(2) 農業協同組合の不振と再建整備 422

3 農業協同組合の事業 422

(1) 営農指導 422

(2) 信用事業 423

(3) 共済事業 424

(4) 販売事業 425

(5) 購買事業 427

4 肱川農業協同組合の機構と施設 428

川上商工会女性部(婦人部) 490

その他の商工団体 490

第五章 金融 491

1 高利貸しから銀行へ 491

2 肱川町における金融 491

3 肱川農協と金融 492

4 郵便局の金融 494

5 その他の資金 496

第六章 交通運輸 497

第一節 水運 497

1 川舟 497

2 筏(いかだ) 505

第二節 陸上の交通運輸 508

1 往還 508

2 渡し舟 510

3 峠と街村 510

(1) 赤岩の街村 511

(2) 鹿野川の街村 512

(3) 八重栗の街村 514

(4) 岩谷の街村 514

3 これからの林業 458

4 肱川町林業振興と森林組合事業 459

第三章 漁業と狩猟 461

第一節 漁業 461

1 漁業の歴史 461

2 魚の種類 462

3 漁具と漁法 462

4 肱川漁業協同組合と肱川支部 465

第二節 狩猟 469

第四章 商工業 474

第一節 商工業の推移 474

1 江戸時代の商工業 474

2 明治時代の商工業 476

3 大正時代から第二次世界大戦終了までの商工業 479

4 戦後の商工業 481

5 石油危機以降の商工業 483

6 昭和後期から平成の商工業 484

第二節 商工団体 487

1 川上商工会 487

2 川上商工会青年部 489

2 川上商工会女性部(婦人部) 490

その他の商工団体 490

第五章 金融 491

1 高利貸しから銀行へ 491

2 肱川町における金融 491

3 肱川農協と金融 492

4 郵便局の金融 494

5 その他の資金 496

第六章 交通運輸 497

第一節 水運 497

1 川舟 497

2 筏(いかだ) 505

第二節 陸上の交通運輸 508

1 往還 508

2 渡し舟 510

3 峠と街村 510

(1) 赤岩の街村 511

(2) 鹿野川の街村 512

(3) 八重栗の街村 514

(4) 岩谷の街村 514

(5) 予子林の町の街村……………515

(6) 松之越……………517

(7) 峰 峠……………517

(8) 大谷の街村……………519

4 道路の開発と諸車の登場……………520

5 バス・タクシー・トラックの軌跡……………522

6 自家用車の時代……………525

第七章 通信・情報

第一節 郵便事業と電信電話

1 郵便事業……………528

(1) 予子林郵便局……………528

(2) 肱川郵便局……………533

(3) 簡易郵便局……………535

2 電 報……………535

3 電 話……………536

第二節 情 報……………538

1 新 聞……………538

2 ラジ オ……………538

3 テレ ビ……………539

4 マルチメディア社会……………540

第八章 観 光

第一節 観光の推移

第二節 観光地と観光資源

1 丸山公園……………543

2 鹿野川湖……………543

3 鹿野川園地……………544

4 鹿 鳴 園……………544

5 風の博物館……………544

6 歌 麿 館……………545

7 ライディングクラブフォレスト……………546

8 茶堂ルート……………546

9 小藪溪谷……………546

10 御在所山……………547

11 公園・名勝ほか……………547

12 温泉開発……………547

第三節 観光イベント……………548

1 しゃくなげまつり……………548

2 鹿野川夏まつり……………548

3 肱川ふれあいまつり……………549

第四節 宿泊施設……………550

1 小藪温泉……………550

第五編 教育・文化

第一章 教育行政

第一節 戦前の地方教育行政

2 簡易保険加入者福祉施設
かんぼの宿伊予肱川(深瀬温泉)……………551

3 肱川町交流促進センター 鹿野川荘……………552

第五節 観光協会……………553

第二章 学校教育

第一節 学校教育のあゆみ

1 寺子屋の教育……………563

2 近代学校制度の発足……………565

(1) 「学制」に基づく小学校の設立……………565

(2) 進級試験制度……………568

(3) 学校生活の様子……………569

(4) 教育令の公布……………569

3 近代教育の整備・拡充……………569

4 戦時下の教育……………579

5 戦後の教育改革……………585

第三章 社会教育

第一節 戦前の青年教育

1 明治期……………632

2 大正期……………634

3 昭和期……………635

第二節 社会教育の発展

1 公民館……………637

(1) 設 立……………637

(2) 再 発 足……………638

(3) 躍 進……………639

(4) 現在の学習活動……………640

(5) 生活運動……………642

(6) 公民館分館……………644

2 社会体育……………648

3 体育協会……………653

4 社会教育関係団体……………654

(1) 婦人会……………654
 (2) 青年団……………658
 (3) P T A……………663
 5 同和教育……………666
 (1) 学習啓発活動……………666
 (2) 肱川町における同和教育のあゆみ……………668
 6 歴史民俗資料館……………669

第四章 芸術と文化活動……………670

第一節 美術・文芸・芸能……………670

1 絵画……………670
 2 書道……………672
 3 文芸……………673
 4 演劇……………678

第二節 文化協会……………678

第五章 文化財……………680

第一節 文化財保護行政……………680

1 文化財保護審議会……………680
 2 文化財の定義と分類……………680
 3 指定文化財一覧……………681
 第二節 国(文化庁)登録有形文化財……………682

第三節 愛媛県指定文化財……………683

1 有形民俗文化財……………683
 2 無形民俗文化財……………683
 3 天然記念物……………688
 第四節 肱川町指定文化財……………688

1 有形文化財……………688
 2 有形民俗文化財……………690
 3 史跡……………691
 4 天然記念物……………694

第六編 宗教……………701

第一章 神社……………701

第一節 神社の変遷……………701

1 神社の成立……………701
 2 神社の合祀……………701
 3 戦後の神社……………702
 第二節 現在の神社……………702

第二章 寺院……………715

第一節 寺院の変遷……………715

1 寺院のおこり……………715
 2 明治以後の寺院……………715
 第二節 現在の寺院……………716
 第三節 廃寺一覧……………723
 第四節 堂宇一覧……………725
 第三章 その他の宗教・宗派……………729
 第一節 修験道……………729
 第二節 天理教……………732
 第三節 石鐘神社・石鐘本教……………732
 第四節 金光教・その他……………734

第七編 民俗……………741

第一章 社会生活……………737

第一節 村の構成……………737
 1 役職……………737
 2 寄合……………739
 3 成年員……………739
 第二節 年齢集団……………740
 第三節 講……………741

第二章 衣・食・住……………747

第一節 衣生活……………747
 1 服装の規制……………747
 2 衣原料……………748
 3 服装……………748
 4 機織り……………748
 第二節 食生活……………751

第七節 奉公人・雇い人……………746

4 本家・分家……………745
 3 隠居慣行……………745
 2 主婦権相続・養子慣行……………744
 1 家長権相続……………744

第六節 相続・隠居・分家……………744

2 主婦権……………744
 1 家長権……………743

第五節 家族関係……………743

4 葬式……………743
 3 屋根ふき……………742
 2 共同作業……………742
 1 共有財産……………741

第四節 相互扶助……………741

1 共有財産……………741
 2 共同作業……………742
 3 屋根ふき……………742
 4 葬式……………743

1 有形民俗文化財……………683
 2 無形民俗文化財……………683
 3 天然記念物……………688
 第四節 肱川町指定文化財……………688
 1 有形文化財……………688
 2 有形民俗文化財……………690
 3 史跡……………691
 4 天然記念物……………694

第六編 宗教……………701

第一章 神社……………701

第一節 神社の変遷……………701

1 神社の成立……………701
 2 神社の合祀……………701
 3 戦後の神社……………702
 第二節 現在の神社……………702

第二章 寺院……………715

第一節 寺院の変遷……………715

1 寺院のおこり……………715
 2 明治以後の寺院……………715
 第二節 現在の寺院……………716
 第三節 廃寺一覧……………723
 第四節 堂宇一覧……………725
 第三章 その他の宗教・宗派……………729
 第一節 修験道……………729
 第二節 天理教……………732
 第三節 石鐘神社・石鐘本教……………732
 第四節 金光教・その他……………734

第七編 民俗……………741

第一章 社会生活……………737

第一節 村の構成……………737
 1 役職……………737
 2 寄合……………739
 3 成年員……………739
 第二節 年齢集団……………740
 第三節 講……………741

第二章 衣・食・住……………747

第一節 衣生活……………747
 1 服装の規制……………747
 2 衣原料……………748
 3 服装……………748
 4 機織り……………748
 第二節 食生活……………751

第七節 奉公人・雇い人……………746

4 本家・分家……………745
 3 隠居慣行……………745
 2 主婦権相続・養子慣行……………744
 1 家長権相続……………744

第六節 相続・隠居・分家……………744

2 主婦権……………744
 1 家長権……………743

第五節 家族関係……………743

4 葬式……………743
 3 屋根ふき……………742
 2 共同作業……………742
 1 共有財産……………741

第四節 相互扶助……………741

1 共有財産……………741
 2 共同作業……………742
 3 屋根ふき……………742
 4 葬式……………743

1 主食・副食……………752

2 基本食と季節素材……………752

3 醸造・製造・嗜好品……………752

4 食 制……………755

5 台 所……………756

第三節 住生活……………756

1 屋敷どり……………756

2 建築工程と儀礼……………757

3 家の形態・維持……………758

4 間取りと使い方……………759

5 家具・調度品類……………760

6 付属建物……………760

第三章 生産・生業……………762

第一節 農 耕……………762

第二節 水車の利用……………764

第三節 鍛 冶 屋……………766

第四節 山 樵……………767

第五節 狩猟・漁撈……………768

第六節 養 蚕……………769

第七節 製 紙……………770

第八節 農家の年間労働……………771

第四章 年中行事……………772

第一節 古来の年中行事……………772

1 正月の行事……………772

2 春から夏の行事……………776

3 盆の行事……………781

4 秋から冬の行事……………783

第二節 現代の年中行事……………786

第五章 人生儀礼と民間信仰……………788

第一節 人生儀礼……………788

1 出産と育児……………788

2 婚 姻……………790

3 厄 払 い……………792

4 葬 祭……………792

第二節 民間信仰……………795

1 雨 乞 い……………795

2 四国遍路……………797

3 路傍の神仏……………798

4 家の 神……………801

第三節 民間療法とまじない……………802

1 民間療法……………802

2 まじない……………803

3 加持祈禱……………803

第六章 伝 説……………804

1 一夜城の金鶏(中居谷)……………804

2 山吹姫(名荷谷)……………805

3 観音像と白檀(宇和川)……………806

4 嵯峨谷の法泉寺(山鳥坂)……………807

5 川中伊丞伝(予子林)……………807

6 轟龍王に伝わる伝説(大谷)……………808

第七章 子供の生活……………810

第一節 子供の手伝い……………810

1 大正・昭和前期の手伝い……………810

2 現在の手伝い……………812

第二節 子供の遊び……………813

1 伝承的な遊び……………813

(1) 暮末・明治初期の遊び……………813

(2) 大正・昭和前期の遊び……………814

2 現在の遊び……………816

第三節 わらべ歌……………817

1 子守歌……………817

第八章 町の里うた……………822

第一節 仕事の中の歌……………823

1 外 歌……………823

2 庭 歌……………824

3 山 歌……………825

4 川 歌……………826

5 業 歌……………826

6 道 歌……………827

第二節 祝いごと・祈願ごとの歌……………829

第三節 盆踊り歌……………831

第四節 町のうた……………832

1 郷土唱歌……………832

2 町のうた……………834

第九章 民俗芸能と民衆娯楽……………836

第一節 民俗芸能……………836

1 鹿 踊 り……………836

2 獅子舞(道野尾八幡神社)……………839

3 でこまわし……………840

第二節 民衆娛樂

1 相撲	841
2 盆踊り	845
3 芝居	846
4 映画・パチンコ	848

第一〇章 ことわざと方言

○人名索引	917
○一般項目索引	927
肱川町全図	929
新編肱川町誌編纂会 関係者名簿	932
あとがき	934

第一節 ことわざ (俚諺)

題字 前肱川町長 大野 和書

1 季節・天候に関するもの	850
2 農耕に関するもの	851
3 吉凶に関するもの	852
4 その他	852

第二節 方言

1 一般の部	853
2 動物の部	863
3 植物の部	864

第八編 人物

867

第九編 年表

897

一般項目索引

【あ】

愛護班	663	石丸番所	130
愛農組合	383	夷船来航	158
愛の森温泉	547	一夜城の金鶏	804
愛の森山地	20	一般会計	253
赤岩	504	井戸がえ	779
赤岩の街村	511	イナゴ	176
赤岩橋	334	イナゴの採集	584
赤紙	358	稲作	763
アカザ	56	亥の子	784
アカマツ林	60	亥の子歌	830
秋祭り	784	イノシシ	49・470
上地	103	イノブタ	472
麻	748	イボ神様	800
浅野長政の検地	118	慰問袋	175・580
汗生城	90	伊予鉄バス	523
汗生城跡	691	衣料切符	219
遊び	813	医療施設	294
愛宕様	799	慰霊塔	360
愛宕様おこもり	781	いろり	759
新しい町創造計画	235	岩谷鉱泉	547
新しい村づくり	386	岩谷小学校	613
熱き風 心を開く人権集会	667	岩谷小学校の閉校	600
雨乞い	795	岩谷中学校	623
雨乞い歌	829	岩谷の街村	514
アユ	462	岩谷分館	645
鮎目付	150	岩谷幼稚園	630
アラカシ林	60	隠居	744
粟太郎	504	印刷業	484
安産祈願	788	インターネット	598
安政元年の大地震	146		
安楽寺	81・716		
安楽寺のモッコク	695		

【い】

家の神	801	上田建設株式会社	483
筏	505	植松堰	346
筏師	505	ウグイ	464
筏流し	506	浮穴村	183
育苗センター	426	兔	412
育林	445	牛市	409
インドジョウ	55・56	牛鬼	690
石丸	504	歌鷹館	242・545
		内ノ子騒動	152
		内山筋	97
		ウナギ	463
		うぶ毛おろし	789
		馬	411

【う】

ウラジロガシ林	60
宇和川	16
宇和川中学校	587・622
宇和川駐在所	303
宇和川村	167
宇和川村庄屋	112
宇和川村役場	209
宇和島バス	524
宇和島藩	98
宇和島藩行政区割	99
宇和島藩硯番所年表	135
宇和島藩の貢租	130
運魂鈍	101・116

【え】

映画	848
叡照院(予子林)	731
栄典	243
営農指導	422
A T M(自動現金預払機)	493
駅伝・マラソン大会	652
エノキ林	60
恵比須	801
恵比須廻し	840
愛媛県高山植物等指定植物	48
愛媛県知事	353
えひめ自然百選	48
愛媛製糸株式会社	479
愛媛製糸工場	407
愛媛相互銀行鹿野川出張所	491
愛媛たいき農業協同組合	431

【お】

お伊勢踊り	780
往還	508
往来手形	118
大字の区域変更	204
大貨・香路の分離	184
オオサンショウウオ	71
大地の地すべり	42
大洲日記	114
大洲銀行鹿野川出張所	491
大洲高等学校脇川分校	624
大洲騒動	156
大洲新谷旧日記草書	114
大洲藩	96
大洲半紙	475
大洲和紙	480

オオタカ	51
大谷簡易郵便局	535
大谷自治会	371
大谷小学校	610
大谷層群	23
大谷中学校	587・624
大谷駐在所	302
大谷特産加工場	389・484
大谷の街村	519
大谷橋	333
大谷八景俳額	674
大谷分館	646
大谷文楽	683
大谷村	167
大谷村役場	210
大谷幼稚園	629
大谷酪農	391
大駄場番所	132
オートバイ	526
大成小学校	566
大野正盛翁傳	101・116
大晦日	774
オオムラサキ	53
御替地	96
奥南村	167
送り火	782
お庚申様	800
おこもり	777
おさんばい様おろし	778
お四国学級	641・798
オシドリ	50
おしどりスタンプ会	490
小田筋	97
乙亥	785
鬼の金剛	775
おはなし文庫	641
帯祝い	788
お日待ち	775
お盆めし	781
表御礼	108
オモヤ	745
小藪温泉	547・550
小藪温泉本館	682
小藪溪谷	546
小藪溪谷林	62
小藪鉱泉	26
小藪コウトコ橋	694
小藪騒動	153
小藪・グラリ	169
小藪のイヌマキ	696

小藪龍雲鍾乳洞	30
小藪累層	24
温泉	547

【か】

絵画	670
介護サービス事業所	277
介護サービス特別会計	253
介護保険制度	277
介護保険特別会計	253
街村	510
外帯	14・22
皆農塾	400
貝吹小学校	618
貝吹中学校	587
貝吹村	167
貝吹村役場	210
河岸段丘	17
学制	557・565
学徒動員	584
学年暦	579
学務委員	557
隔離病舎	289
河港	497・503
火災発生状況	309
カジカ	464
カジカガエル	52
加持祈禱	803
鍛冶屋	766
楮役所	475
果樹	412
夏秋きゅうり	415
春日神社(岩谷)	707
風	39
風おこし運動	233
風おこし運動パートII	236
風の博物館	236・545
風の行方	835
火葬場	297
過疎化対策	241
過疎現象	399
ガソリンスタンド	483
家長権	743
学区取締	557
学校医	578
学校給食	593
学校給食センター	593
学校給食センター特別会計	253
学校週五日制	597

学校設立伺	567
桂が丘墓地	297
家督	108
鹿ノ川	504
鹿野川園地	544
鹿野川大橋	334
鹿野川御小屋番	149
鹿野川温泉	26・547
鹿野川原人	55・68
鹿野川湖	543
鹿野川小唄	834
鹿野川湖大橋	335
鹿野川周辺観光マップ	554
鹿野川主婦の店	483
鹿野川商店街	482
鹿野川人	693
鹿野川製紙株式会社	482
鹿ノ川製紙工場	480
鹿野川荘	552
鹿野川ダム	338
鹿野川夏まつり	548
鹿野川の街村	512
鹿野川橋	333
鹿ノ川分教場	617
鹿野川累層	24
下方浸食	18
花木生産組合	455
亀田商店	481
カモ類	50
茅葺き屋根	758
カラ岩谷	54
カラ岩谷遺跡	68・692
唐岩洞	28
空手クラブ	653
カルスト地形	18・547
家老屋敷	92
川歌	826
川上商工会	487
川上商工会女性部	490
川上商工会青年部	489
かわかみ荘	279
川講	779
川サミット	237
川舟	497
河辺川ダム	341
河辺村営バス	524
河辺中学校	587
河辺橋	332
河辺分村同盟	185
河辺村分離期同盟	185

河辺村役場	209
河辺郵便局	533
瓦	478
ガン	292
簡易水道	336
簡易水道特別会計	256
簡易郵便局	535
環境衛生	296
換金作物	393
観光	541
観光イベント	548
観光協会	553
観光地	543
監査委員	269
早鮎	43
かんぼの宿伊予肱川	551
上森山のツバキとサルスベリ	697

【 き 】

気温	35
基幹林道肱川・野村線	332
紀元節	576
木小屋	761
儀式唱歌	581
気象災害	43
寄生虫駆除	578・583
寄生虫病	290
貴族院議員	349
喜多川歌麿の版木	689
喜多郡の成立	79
喜多郡文化祭	661
絹	748
基本財産	250
義務教育	569・573
客神社社叢	694
客神社（予子林）	710
急傾斜地崩壊危険箇所	47
旧石器時代	71
牛乳生産の推移	411
牛馬数	509
丘陵地	17
教育委員会	559
教育基本法	586
教育勅語	576
教育令	557・569
凶荒予備民積米	251
共済事業	424
供出	176・178・192・585
行政機構	220

暁天動員	585
共同募金	282
郷土教育	580
郷土唱歌	832
京の森山地	20
京柁	119
漁獲制限事項	467
漁業	461
漁業料金	467
玉音放送	192
清谷寺諸旦那讓状	82
魚類	55
漁撈	768
霧	38
キリスト教	734
金婚式	792
金融	491
禁漁区	468
勤労報国隊	179
勤労奉仕	584

【 く 】

空襲警報	179・585
葛粉	148
管流し	505
区長	211
忽那島	96
クヌギ林	61・434
句碑の道	674
久保田町政	237
クマタカ	50
組入り	739
組頭	109
クミ山	741
グラマン	179
栗	412
栗生産の推移	413
グループ・サークル活動	一覽表 679
クロッキー	652
くわぞめ	774
軍役夫	158
郡会議員	353
郡区町村編成法	166
郡制	214
郡内	96

【 け 】

警察	301
軽自動車税	264
携帯電話	540
警防団	306
敬老年金	276
結核	290
結婚式	791
検見取法	128
県議会議員	349
兼業農家	394
現金自動預払機（ATM）	496
健康行きバス	524
健康となり組	295
原子爆弾	192
ゲンジボタル	53
建設業	481
検地	118
検地竿	119
検地条目	119
検地帳	120
県道	318

【 こ 】

小字の廃止	205
コイ	464
講	741
興亜奉公日	174・580
広域消防事務組合	308
公園	547
甲殻類	58
公共施設	230
郷社	701
高所集落	19
荒神	801
洪水	43
降水量	35
功績賞	243
洪積世時代	17
洪積層	25
降雪	38
賃租	118・124
楮	406
耕地面積	378
高等小学校	570
江南堂のサルスベリ	698
購買組合	417
購買事業	427

興風夜学会	634
広報	367
広報紙	368
光明寺	722
公民館	637
公民館結婚式	642
公民館分館	644
眩流苑	276・280
高齢者保健福祉	274
功労賞	243
ゴールドプラン	275
国際感覚啓発活動	641
国際理解教育	599
国鉄バス	523
国道一九七号	316
極難渉者	144
国民学校	581
国民義勇隊	179
国民健康保険	298
国民健康保険税	265
国民健康保険特別会計	253
国民精神総動員運動	174・217・580
国民年金	282
石盛	119
黒曜石	73・77
小込	503
御在所山	18・547
御在所山山地	18
御在所自然の森	62
小作地	380
御真影	576
戸長	163・166
国会議員	347
国家神道	702
国家総動員法	174
コックピット	18・547
固定資産税	263
金刀比羅神社（広常）	713
子ども議会	242
ことわざ	850
コナラ林	61
五人頭	109
五人組制度	116
コパノチョウセンエノキ	61
御扶持方	108
ごみ処理	296
米	402
米の生産調整	402
子守歌	817

【 さ 】

子安様	799
御用銀	159
婚姻	790
金光教	734
昆虫類	52
コンピュータ	598
西行寺	723
在郷軍人	175
財政	245・252
財政力指数	260
歳末助け合い運動	282
魚の種類	462
嵯峨谷捷水路	345
作目の変遷	400
笹の森城跡	691
雑穀	403
里うた	822
里帰り	792
里山としての植物	63
サマカイト	75・77
実盛送り	778
サマースクール	599
猿ヶ滝城	87・92
猿ヶ滝城跡	691
参議院議員	349
産業組合	417
産業の振興	227
産業別事業所数	485
産業別従業員数	485
産業別就業者数	395
サンゴ	67
山菜	415
蚕種製造業	478
山樵	767
山村振興事業	388
三大節	576
三本地	109
山林の分布	435

【 し 】

C I E 映写会	637
椎茸	447
椎茸生産販売協議会	455
C B C 予子林	391・415
シイ林	59
J A 愛媛たいき	431

鹿踊り	836
視学制	558
祀官号争論	106
敷水洞	28・29
時局匡救事業	215
四国遍路	797
仕事着	749
試實小学校	566
獅子舞	839
自脩学校	566
私塾	563
地震	43
地すべり地	40
地すべり防止指定箇所	46
史跡	691
自然災害	43
七五三	790
市町村合併問題	239
市町村たばこ税	264
地塙き歌	829
実業補習学校	632
シツケゴモリ	742
仕付けごもり	778
指定文化財一覽	681
自転車	525
自動車保有台数	526
児童手当	273
児童福祉	272
し尿処理	297
芝居	846
四歩一歩	124
四分市村	100・126
四分市村（大谷村）庄屋	113
鎮縄神楽	685
社会教育	636
社会教育関係団体	654
社会教育施設	230
社会体育	648
社会福祉	270
社会福祉協議会	281
社格	701
シャクナゲ	543
しゃくなげまつり	548
社日	776・784
社日のおこもり	784
就学率	572
衆議院議員	347
銃後後援強化週間	580
集団検診	293
一二月一二日の水	786

宗門改め	117
集落別人口の推移	12
宿泊施設	550
修験道	729
主食	752
取水	378
酒造業	478・479
主婦権	744
主要地方道	317
狩猟	469・768
狩猟者登録人数	472
狩猟鳥獣類	473
巡見使	103
省営バス	522
省エネルギーモデル温室	389
小学簡易科	570
正覚寺	723
小学校令	558・569
正月の行事	772
符鑑酒	502
商工業	474
松根	585
松根油	176
松根油工場	420
正山簡易郵便局	535
正山小学校	601
正山分館	644
正山幼稚園	627
少子高齢化対策	241
焼酎	755
少年軽スポーツ大会	652
少年式	786
賞美格式	160
消防	304
情報教育	598
消防組	304
情報公開制度	241
消防団	307
定免法	128
縄文時代	71
庄屋	108
庄屋の職務	110
醤油	752
醤油工場	425
醤油醸造	478
醤油醸造業	479
常緑広葉樹林	59
正倫小学校	566
植樹祭	443
食制	755

助産婦	295
沓道	672
白石城跡	692
白岩谷	504
シラカシ林	60
進級試験制度	568
人口動態	8・11
神社の合祀	701
尋常高等小学校	572
尋常小学校	570
壬申戸籍	165
新生活運動	638
人生儀礼	788
新制中学校	587
身体障害者福祉	280
ジンドウ	463
新年	576
新農業構造改善事業	388
新農山漁村建設事業	386
心配ごと相談	281
神仏習合	701
神仏判然令	701
神仏分離令	715
新聞	538
神明神社(正山)	703
借用組合	417
借用事業	423
森林組合	451
森林資源一覧	439
森林面積の推移	436

【す】

水運	497
水車	764
水神	802
水生昆虫類	57
水道施設	336・337
水力発電	345
硯	133・503
硯鉱泉	548
硯番所	132
スポーツ少年団	653
すみ酒	791
炭焼き	767
相撲	841
寸志銀	159

【せ】

生活運動	642
生活習慣病	291
生活保護	271
製材業	480
製紙	770
製糸業	478
浄浄苑	297
盛正寺	723
成人式	786
成人大学	640
成人病	291
製茶業	475
生長の家	734
青年会	658・741
青年学級	637
青年学校	636
青年学校令	635
青年訓練所	635
青年建設班	386
青年大学	639
青年団	658
清福寺	723
精米業	479
清流の里 ひじかわ	241
施餓鬼	782
積雪	43
石巻	73
石炭紀	67
石斧	73
施食会	782
敬順帳	164
世帯数・人口の推移	9
世帯の種類及び構成	9
石器	71
節分	776
絶滅危惧植物及び希少種	64
瀬張り	463
泉貨紙	477・480
選挙	347
選挙管理委員会	356
先行性河川	15
全国学力調査	595
戦時下の教育	579
千之小学校	566
尊稱寺	723
選択的拡大	388
普通寺	719
船頭	502

【そ】

千人針	174
戦病死者名簿	361
戦没者追悼式	361
川柳	674

【た】

体育協会	653
大区・小区制	165
太閤検地	119
大黒	801
大師講(念仏)	777
大師念仏	779
大願奉祝日	178
大政奉還	161
大政翼賛会	175
大切に運動	231
大東	124
台地	17
帯刀	108
帯刀永永	108
帯刀御免	108
ガイドー化成有限会社	485
大徳寺跡	806
台所	756
大日本国防婦人会	654
台風	43
太平洋戦争	360
体操科教育	582
高尾城	93
高尾城跡	691
高丸	503
田神様	801
タカ類	50

【ち】

新	447
タクシー	524
タクミ山	19
岳山山地	19
嶽山通拝所	733
只海村の枝郷	106
橋城	89
橋城跡	691
駄賃持ち	509
脱脂粉乳	593
辰ノ口権現	502・796
辰ノ口権現大雨乞い	145
伊達家御歴代事記	98
壺畑	90
田渡筋	96
七夕	779
タヌキ	49
頼母子	741
駄馬	509
ダム	338
駄屋	761
田休み	742・778
端午の節句	777
断屠	22

【つ】

通俗教育	637
ツガニ	464
衝上断層	41
月ノ尾第一分校	566
月野尾累層	24
土免	126
土免の記録	127
つぶれ百姓	144
つりはし川柳会	674

【て】

定時制高等学校	588
底生動物	57・58
通送	531・533
出稼ぎ	396
でこまわし	840
手漉き和紙	475
出初式	308
手伝い	810
手まり歌	818
寺子屋	563
テレビ	539
テレビゲーム	816
伝説	804
伝染病	287
天長節	576
電灯敷設一覧	761

創価学会	734
惣川発電所	346
葬儀	792
総合的な学習の時間	599
相続	744
造林	445
蔬菜	414
外歌	823
村会	214
村会議員	224
村行政	211
村社	701
村名替え	100

天然記念物	688・694
天然紋丸太	440
電報	535
天満神社 (月野尾)	709
天理教	732
電話	536
【 と 】	
堂宇一覧	725
道具休め	775
冬至	786
道野尾	504
道野尾橋	334
豆腐	752
動物化石	54
棟梁	758
道路	311
同和教育	666
特産開発センター	233
特別町民制度	235
特別養護老人ホーム	279
鳥坂村	101
土産	150
土壌	31
土石流危険渓流	47
土蔵	760
土地改良	379・384
轟龍王	808
濁酒	755
土木	311
とぼしあげ	781
とぼし初め	781
トマト	415
友掛け	463
ドラゴンシンボジウム	237
トラック	525
トラホーム検診	578
トラホーム治療	583
鳥首橋	334
ドングリ	176
ドングリの収集	584
ドンド焼き	775
トンネル	335
【 な 】	
ナイターソフトボール	
リーグ戦	649
内帯	14・22

中居谷農産加工場	389・484
中居谷八幡神社社叢	694
中居谷村庄屋	111
中居谷村の天領問題	101
長瀬遺跡	72・74・693
中津小学校	616
中津惣川村	105
中津惣川村庄屋	113
中津のトチノキ	696
中津分館	646
中津分教場	616
中津幼児学級	631
中野小学校	604
中野のイチイガシ	688
中野幼稚園	628
投げ網	463
仲人	791
名付け	789
七草がゆ	775
ナラガシワ	61
【 に 】	
新谷藩	105
西分教場	618
西村庄屋	114
西村の寺子屋	565
二畳紀	67
日露戦争	359
日参	174・175・581
日清戦争	358
日本軍 (皇軍)	358
日本樟脳製造株式会社	482
ニッポンムカシジカ	69・71・692
日本木炭史	69
乳牛	410
入湯税	265
入徳学校	566
庭歌	824
鳥	845
鶏	412
【 ん 】	
抜売り	151
【 ね 】	
寝たきり老人・独居老人対策	276
年金	283

年中行事	772
念仏の口あけ	775
年齢別人口の推移	11
【 の 】	
農会	416
農家業状筆録	138
農家高齢者創作館	280
農家数及び耕地規模	396
農家数と就業人口	394
農家の年間労働	771
農業委員会	382
農業会	419
農協合併	430
農業協同組合	421
農業経営	391
農業構造改善事業	387
農業補習学校	634
農耕	762
農産加工事業	425
農山漁村経済更正運動	215
農事懇談会	416
農村の不況	248
農地	377
農地委員会	380
農地改革	379
農地の買収	381
農道	319
農繁休業	585
農民騒動	152
農林産物生産状況	401
野取団	163
野村組	123
野村騒動	155
野村ダム	339
【 は 】	
配給	178・192
配給制	175
俳句	673
廃寺一覧	723
廃藩置県	162
廃仏毀釈	715
歯固め	777
萩野尾	504
ハクビシン	49
橋	332
橋本急配	525

バス	522
バス (ハド)	585
バス路線	7
はぜ	404
機織り	748
葉たばこ	403
八月一日	192
八幡神社 (道野尾)	705
八幡神社 (中居谷)	702
は虫類	52
バチンコ	848
初霜	35
初節句	790
発電所	338
法度	151
馬頭観音	800
花いっぱい運動	643
花祭り	777
馬場ノナル	71
馬場ノナル遺跡	76・693
浜田火薬店	481
浜手筋	97
はり・きゅう・あんま・ マッサージ施術	276
バレーボール大会	649
晴れ着	749
晴食	753
藩主の巡領	104
版籍奉還	162
販売組合	417
販売事業	425
鞍馬業	521
氾蓋原低地	15
【 ひ 】	
B29	179
P T A	663
P T A 歴代会長	665
東宇和郡沿革史	132
彼岸	777・783
ヒキアイ	737
引揚げ	194
久下層群	23
久下の飛地	130
久下累層	24
肱川	16
肱川音頭	834
肱川会	235
肱川かるた	596・597

肱川漁業協同組合	465
肱川グリーンサービス	454
肱川建材工業株式会社	482
肱川県立自然公園	48
肱川国際風フェスティバル	642
肱川サントマトコーポ	391・415
肱川地域の基本食	753
肱川中学校	619
肱川中学校の誕生	591
肱川町教育方針	561
肱川町公民館の進展状況	651
肱川町財政の推移	256
肱川町の経緯度	4
肱川町の人口	8
肱川町の面積	7
肱川町林業研究グループ	454
肱川製粉工場	420
ひじかわ特産開発センター	389・484
肱川八十八か所	798
肱川発電所	345
肱川バルブ工業株式会社	482
肱川ふれあいまつり	549
肱川分校	589
肱川村の誕生	182
肱川村分村反対同盟	185
肱川郵便局	533
ひな節句	776
樋の口洞	28・30
避病舎	289
百丈ナル	378
表彰	242
平庄屋	108
広常のタブノキ	695
【 ふ 】	
V字溪谷	20
V字谷	17
深瀬温泉	26・547
復員	194
福郷寺	723
福祉	227
副食	752
福泉寺	723
服装の規制	747
婦人会	654
婦人会 (分会) 歴代会長名	657
婦人学級	637
豚	411

ふだん着	749
船玉様	502
部落会	370
部落常会	370
部落長設置規程	370
部落の役職	738
分煙運動	643
文化協会	678
文化財	680
分家	744・745
【 へ 】	
兵事	357
平和の塔	360
へき地保育所	272・592
へびブーム	591
へヤ	745
ヘラブナ	56
偏差値教育	595
【 ほ 】	
保育所	592
奉安殿	577
防空壕	585
方言	853
宝光寺	723
奉公人	746
防災行政無線放送	367
防災計画	46
ボウスイ虫	67
縫製工場	484・485
崩積層	25
法泉寺	723・807
防風垣	757
法務局肱川出張所	303
放流事業	465
ホームステイ	599
ホームヘルパー	276
北急南緩	518
保健衛生	285
保健センター	286
保健婦	286
母子寡婦福祉会	274
母子福祉	274
母子保健	294
ホゼ	585
墓地	297
ポツダム宣言	192・585

ポッポ園	272
ほ乳類	49
坊屋敷橋	334
堀城	91
堀小学校の火災	590
堀城跡	691
盆踊り	782・845
盆踊り歌	831
本願寺	718
本家	745
盆の行事	781
【 ま 】	
枕状溶岩	25
まじない	803
磨製石斧	79
マツクイムシ	443
松島神社 (菟野尾)	708
松の窪城	92
松之越	517
間取り	759
繭	406
マルチメディア社会	540
丸山公園	543
丸山大師堂のスキ	697
満蒙開拓青少年義勇軍	175
満蒙開拓青少年義勇軍制度	216
【 み 】	
見合い	791
巳・午	773
三島神社 (上中野)	706
三島神社 (久保)	712
味噌	755
道歌	827
道の駅	241
道の駅「清流の里ひじかわ」	486
三石	503
三椏	405
緑の少年隊	640
南筋	96
耳戸様	800
宮参り	789
名荷谷村庄屋	111
苗字	108
苗字永永	108
苗字御免	108
弥勒院 (大谷)	729

民間信仰	795
民間療法	802
民衆娯楽	841
民生児童委員	270
民俗芸能	836
民謡	822
【 む 】	
迎え火	781
無格社	701
麦	403
麦作	763
ムクノキ林	60
虫送り	778
棟上	758
峠峠	517
村合併の紛糾	167
村制裁	739
村高	120
村の中の小村	100
【 め 】	
明治節	581
名勝	547
名誉町民	242
明老大学	641
免相	125
めん羊	412
【 も 】	
木材生産	440
モクスガニ	58
木造観世音菩薩立像	688
木炭	69・449
木炭自動車	174
木蠟業	477
本山農機商会	482
物成	130
木綿	748
ももか	789
モヤイ	742
モライゴ	744
【 や 】	
八重栗	504
八重栗鉱泉	548

八重栗の街村	514
夜学会	632・633
山羊	412
焼鮎献上	149
焼畑	764
厄落とし	776
厄払い	792
屋敷神	801
屋敷どり	756
八黒城跡	692
屋根ふき	742
藪入り	776・782
山歌	825
山奥組	123
山城等の跡	94
山鳥坂ダム	340
山鳥坂ダム建設	232・237
山鳥坂駐在所	302
山鳥坂村	101・167
山鳥坂村庄屋	112
山鳥坂村と奥南村の合併	168
山吹姫	805
弥生時代	79
ヤライゴ	745
八幡浜信用金庫鹿野川出張所	491
【 ゆ 】	
ユイ	742
結納	791
有害鳥獣駆除	469
有線放送	367
郵便事業	528
郵便貯金	494
郵便貯金自動支払機 (CD)	495
郵便貯金の利率	495
郵便料金の変遷	532
ゆず	414
遊子川層群	24
【 よ 】	
八日ぶき	786
用材	441
養蚕	406・769
幼児学級	592
ヨウシュ	744
陽春院	717
幼稚園	592
養老酒造株式会社	482

横林紙	475
予子林鉱泉	26・548
予子林小学校	607
横林中学校	587
予子林中学校	623
横林駐在所	302
予子林の町の街村	515
横林発電所	346
予子林分館	645
横林分校	589
横林村	167
横林村・貝吹村の一部編入 合併	191
横林村 (予子林村) 庄屋	113
横林村の所属	98
横林村役場	210
予子林郵便局	528
予子林幼稚園	628
予洲自動車	522
豫州醸造株式会社	479
豫州醸造株式会社	482
予子連絡運輸株式会社	504・521・525
寄合	739
4Hクラブ	393
【 ら 】	
ライディングクラブ	
フォーレスト	546
ラジオ	538
【 り 】	
狸諺	850
里道	311
里道改修	520
里道改修の紛糾	169
龍雲山肱川教会	732
龍雲鍾乳洞	28
隆起	15
柳郷学校	566
利用組合	417
領家帯	22
両生類	52
林業	434
林業改良指導員	454
林業構造改善事業	456
臨時教育会議	575
臨時教育審議会	596

臨時役場出張所	231
林道	319・456
【 れ 】	
冷鉱泉	26
零歳児の医療	274
歴史民俗資料館	669
歴代公民館長	647
歴代青年団長	662
レクリエーション・ バレーボール	652
連区監視	557
連合国軍総司令部 (GHQ)	585
【 ろ 】	
老人医療費	275
老人クラブ	278
老人福祉施設	279
老人保健特別会計	253
蠟屋	475
六・三制	586
六地藏	799
鹿鳴園	544
【 わ 】	
若水くみ	774
若水汲み歌	831
若者組	740
湧水洞	28・31
和牛	409
輪くぐり	778
和気醸造株式会社	479
業歌	826
渡し場	510
渡し舟	510
輪抜け	778
わらび粉	148
わらべ歌	817
わんぱく学級	640

人名索引

【あ】

赤岩 栄 734
 赤岩繁喜 71・693
 安倍淳實 881
 安倍小源太 406・478
 安倍能成 671
 綾井章江 274・654・869
 有友三好 879
 アントン・バントック 671

【い】

池田萬千雄 355・878
 石河數男 882
 井上円了 550
 岩本将監 87

【う】

上岡茂夫 875
 植木武雄 873
 上田久衛 251
 上原知エ子 654

【お】

大田恒行 875
 大田 恒 890
 大野 和 355
 大野氏 82
 大野捷吉 670・885
 大野直範 87
 大野直之 85・92
 大野 誠 887
 大野正敬 529
 大野正盛 115
 大本清光 893
 都谷熊雄 182
 岡田小革 564
 沖浦安高 872
 沖野順啓 798
 沖野藤徳 (順啓) 732
 尾下林太郎 885

【か】

香川龜久次郎 883
 香川浪太郎 867
 加洲與理雄 671
 加藤泰祉 104
 加藤泰幹 104
 神井恵美子 180
 龜田友太郎 481・504
 龜田文八郎 476
 龜田美登 894
 川中伊丞 807
 簡野道明 672

【き】

ギャビン・バントック 641・675

【く】

久保田仁之 355

【こ】

河野美治 672
 小早川隆景 88

【し】

推野筆清 877
 鹿間時夫 68・692

【す】

菅原壽賀太郎 670

【そ】

曾根定丸 171
 曾根惣市 879

【た】

高橋安一 275
 武政英策 676

谷本一敏 674・891
 谷本義光 350・876
 玉井関太郎 884

【ち】

長宗我部元親 85

【つ】

鶴田吉久 868

【と】

土居良子 195
 戸田勝隆 89
 富永計次 887
 富永氏 82
 富永彦三郎 114
 富永 廣 543・888
 富永又三郎重光 147

【な】

長井數秋 71・693
 永井浩三 67・692
 中岡義信 890
 永田茂喜 894
 中野亀松 771
 中野梅英 634

【に】

西田 栄 79
 西宮 實 886
 新田義宗 93
 二宮丙夫 192
 二宮重明 180
 二宮治重 880

【は】

長谷川善和 68
 濱田タネ 892
 浜田洋一 (松喃) 675
 林 義一 892

【ひ】

樋口清之 69・693

兵頭賀壽満 192・881

【ふ】

福山安逸 550
 福山喜三米 550
 福山喜十兵衛 563
 藤川守仲 355・884
 藤高敏治 868
 藤田小左衛門昌光 148
 藤田福助 893

【ほ】

堀尾忍一 876

【ま】

松田銀藏 874
 松本藤壽 880
 丸川福太郎 871

【み】

水池舜悟 888
 水池時茂 883
 三瀬 哲 557・564
 三瀬俊藏 350
 宮武熊丸 131・872
 三好朋義 877

【む】

村上正成 873

【も】

森本鶴雄 891

【や】

八木繁一 695
 安川勝人 678
 矢野惟一 170・520
 山内利政 882
 山内福平 870
 山口清政 889
 山崎 亨 677
 山田庄太郎 350・355・583・870
 山本尚徳 157

【よ】

餘家定栄 296

【わ】

脇坂信一 878
 脇屋義治 93
 和氣郁太郎 170・314
 和氣出雲守衆勝 84
 和氣越前守 92
 和氣嘉一 480
 和氣喜代住 886
 和氣順治 867
 和氣千秋 295・889
 和氣鶴吉 869
 和氣尚美 673
 和氣峯太郎 871
 渡邊時徳 874